

北九州革新懇2012年度総会議案

1 2011年度活動経過

① 活動日誌 (11年7月10日～12年7月28日) (太字が革新懇関係)

- 7月9日 土 **北九州革新懇2011年度総会** 14時ウエル戸畑121・122会議室
- 7月16日 金 **全国革新懇総会 東京**
第2回原発問題学習会打ち合わせ 藤本・八記
- 7月22日 金 Fコープ街頭平和展小倉駅
- 7月23日 土 後藤道夫講演会 社保協主催 商工貿易会館 14時
- 7月25日 月 第2回原発問題学習会打ち合わせ
- 7月30日 土 歴史教育者協議会第63回全国大会 10時 八幡市民会館
- 8月11日 木 **若松革新懇再建総会**
- 8月14日 日 映画「無言館」上映
- 8月15日 月 **北九州革新懇ニュースNo.38発送**
- 8月20日 土 **第2回原発問題学習会** ウエル戸畑多目的ホール 菊地洋一 19時
- 8月23日 火 戸畑原発なくす会結成総会 18時 ケアハウス1階ホール
火 **小倉北革新懇対策会議 小倉地区委員会** 10時30分
- 8月25日 木 **北九州革新懇第1回拡大事務局会議** 14時生涯学習総合センターB会議室
- 8月28日 日 戦争遺跡ツアー
- 9月3日 土 非核の政府を求める会第23回総会 13時30分 博多ASCビル1階ホール
- 9月7日 水 **県革新懇9月度世話人会** 福岡第一法律事務所
- 9月9日 金 原発ゼロをめざす北九州市民集会 勝山公園 18時30分
- 9月17日 土 戦争展 DVD連続上映
- 9月18日 日 戦争展 講演
- 9月19日 月 戦争展
月 **北九州革新懇ニュースNo.39発送**
- 9月26日 月 **北九州革新懇第1回世話人会** 14時 生涯学習総合センター会議室
- 10月8日 土 **八幡革新懇会議**
- 10月8日 土 **玄海原発見学ツアー** 9時出発
- 10月9日 日 砂川闘争と憲法九条の今日的課題講演会 14時 小倉北生涯学習総合センター
- 10月15日 土 **革新懇九州ブロック交流会** 佐賀市 11時 アバンセ
- 10月24日 月 **小倉北革新懇準備会**
- 10月25日 火 前進座公演実行委員会
- 10月29日 土 小森陽一憲法講演会 16時 商工貿易会館
憲法ネットニュース50号達成記念レセプション ニュータガワホテル
- 10月30日 日 第31回自治体フォーラム 10時 西南学院大学
日 **北九州革新懇ニュースNo.40発送**
- 11月4日 金 前進座公演実行委員会

- 11月13日 日 さよなら原発！福岡1万人集会 福岡市舞鶴公園
 11月14日 月 **北九州農協へ共同行動の申し入れ**
 11月26日 土 **小倉南革新懇 九州ブロック交流会報告会と懇親会**
 12月3日 土 **戸畑革新懇1周年総会 13時30分～**
 12月17日 土 小出裕章原発講演会
 12月19日 月 小森陽一憲法講演会実行委員会
 12月27日 火 前進座公演事務局会議

2012年

- 1月5日 木 **北九州革新懇ニュースNo.41 発送**
 1月11日 水 北九州地区労連新年旗開き
 1月12日 木 3・11 さよなら原発北九州集会実行委員会
 1月24日 火 **小倉南革新懇TPP問題学習会**
 1月25日 水 **県革新懇世話人会**
 2月4日 土 **原発問題学習会 さよなら原発門司連絡会主催**
 2月13日 月 **北九州革新懇ニュースNo.42 発送**
 2月19日 日 **若松革新懇介護保険学習会**
 2月25日 土 **八幡西革新懇結成準備会**
 2月26日 日 青い空合唱団結成50周年レセプション
 3月4日 日 前進座結成80周年記念北九州公演
 3月7日 水 憲法改悪反対共同センター役員会
 3月11日 日 さよなら原発北九州集会
 3月13日 火 **北九州革新懇ニュースNo.43 発送**
 3月18日 日 第5回憲法改悪反対北九州共同センター総会
 3月19日 月 **北九州革新懇拡大事務局会議**
 4月11日 水 脱原発署名行動 戸畑
 4月13日 金 **北九州革新懇ニュースNo.44 発送**
 4月13日 金 共同センター第8回役員会
 4月15日 日 玄海原発廃止裁判学習会 ムーブ
 4月20日 金 **戸畑革新懇 子育て学習会**
 4月25日 水 **県革新懇世話人会**
 5月10日 木 **北九州革新懇拡大事務局会議 13時30分**
 5月12日 土 **全国革新懇第32回総会 東京**
 5月12日 土 **八幡西革新懇準備会**
 5月18日 金 **北九州革新懇ニュースNo.45 発送**
 5月21日 月 **北九州革新懇世話人総会 18時30分**
 5月22日 火 憲法改悪反対共同センター会議 10時
 5月24日 木 **戸畑革新懇消費税問題学習会 18時ケアハウス戸畑**
 5月27日 日 さよなら原発佐賀集会 13時30分～
 6月6日 水 **県革新懇世話人総会 14時**
 6月6日 水 憲法意見広告の会総会

- 6月8日 金 戸畑革新懇武道必修化問題学習会
- 6月13日 水 北九州第4回拡大事務局会議 13時30分
- 6月21日 木 北九州革新懇代表世話人・事務局合同会議 18時30分
- 6月23日 土 憲法改悪反対共同センター宣伝行動 小倉駅 14時
- 7月15日 日 菅英輝講演会 共同センター主催 14時
- 7月21日 土 八幡西革新懇結成総会 オリオンプラザ
- 7月25日 水 憲法改悪反対共同センター運営委員会 10時30分

2 2011年度北九州革新懇活動総括—成果と課題

- ① この1年のもっとも大きな前進面は、各区に革新懇が結成されてそれぞれの地区で革新懇運動を展開したことにあります。

2009年7月に門司区革新懇が、2010年10月には戸畑革新懇と小倉南革新懇が結成され、2011年8月に若松革新懇が再建されました。各区革新懇が様々な課題で果敢に共同の活動を展開し、そのなかで新たな団体や個人との結びつきを広げ、全国革新懇ニュースや会員の拡大を前進させました。そして、7月21日には八幡西革新懇が結成され、未結成は小倉北区のみとなりました。以下、主な活動を列記します。

1) 原発ゼロをめざす活動

- ・8/20 第2回原発問題学習会を実行委員会で開催。講師は、かつて東京電力で働いていた菊池洋一さん
- ・10/8 に戸畑脱原発をめざす会と北九州革新懇の共催で「玄海原子力発電所の見学」をし、現地玄海原発反対の対策会議の皆さんと交流
- ・11/3 第3回原発問題学習会「内部被曝問題」矢ヶ崎克馬琉球大学教授

2) TPP反対の活動

- ・11/14 に北九州農協に、共同の取り組みを申し入れた
- ・1/26 小倉南革新懇が実行委員会方式で「TPPで私たちの暮らしはどうか」と題した学習会66名の参加、小倉森林組合役員や農業委員が初めて革新懇の活動に参加

3) 憲法改悪反対の活動

- ・10/29 実行委員会主催で、「小森陽一憲法講演会」を取り組み、250名の参加
- ・6/23 北九州憲法改悪反対共同センター第1回宣伝行動 小倉駅南口 以後、2ヶ月ごとに街頭宣伝行動実施を確認

4) 各区革新懇・北九革新懇の活動

- ・10/15 全国革新懇主催の革新懇九州ブロック交流会に北九州から30名が参加 九州・沖縄8県で250名の参加
- ・8/11 に若松革新懇再建 7/21 に八幡西区革新懇結成 小倉北区以外のすべての区に革新懇が結成された
- ・各区は諸団体と共同で様々な学習会に取り組んだ
- ・若松革新懇 毎回の世話人会で学習会 2/19 介護保険学習会
- ・門司革新懇 2/4「3・11 さよなら原発北九州集会」の取り組みの一環として、「さよなら原発門司連絡会」主催で、原発学習会 講師は、仲秋喜道さん

- ・小倉南革新懇 11/26 総会と九州ブロック交流会の報告会を開催
- ・戸畑革新懇 12/3 第2回総会と「社会保障の一体改革と今後課題」学習会 小賀久北九州市立大学教授
- 4/20 子育て新システム学習会 5/24 消費税問題学習会 6/8 武道必修化と教育問題学習会

5) 北九州革新懇ニュースの発行

No.38～46 まで9号を発行

No.38(8/15) No.39(9/19) No.40(10/30) No.41(1/5) No.42(2/13) No.43(3/13)
No.44(4/13) No.45(5/18) No.46(6/15)

3 各区革新懇の活動報告

① 門司革新懇の報告

門司区革新懇事務局長 森下宏人

今の情勢を考えると革新懇運動の必要性を日々痛感しているところですが、ニュース配付だけの活動になっています。その主要な原因は事務局長の私にあります。複数の団体の責任者をしている関係で、その諸課題に追われ革新懇のことは後回しになっているのが実情です。

先日、久しぶりに世話人会を開き、この現状を打開するには世話人会の定例化が必要だということで、毎月第三週の水曜日を世話人会とすることを決めました。また、世話人が金太郎飴のメンバーになっていることも問題となり、新しい人に世話人になってもらうためにも、住民の関心事や情勢にふさわしい目に見える活動が必要だという意見が出され、次回の世話人会で具体化を計ることにしました。

② 小倉南革新懇の報告

事務局次長 石橋 近

小倉南革新懇は、3月11日の東日本大震災での福島第1原発の事故について7月に小倉南区西部9条の会と共同で、九工大・岡本名誉教授を招いて「原発学習会」を開催、山手会館に64人が参加し、原発の特別な危険性を学習しました。

9月22日には事務局会議を開き、全国ニュースの配布と会費徴収の態勢を確認。有馬事務局長のもと、5人の事務局員で南区の会員を分担して配布と集金を行うことを確認し、現在順調に実施しています。

11月26日 第2回総会を開催、活動総括と方針を提案、討議決定。革新懇九州ブロック交流会(10月15日佐賀にて、小倉南から3名参加)の報告を聞き、JAから取り寄せたお弁当で昼食懇談をしました。

2012年1月24日「TPPについての学習講演会」を開催、樋口泰範さん(農学博士・元うきは市教育長)、赤松徹生さん(北九州森林組合 参事)の講演を聞き、保険医協会のメッセージ紹介、会場からの発言として先本 清さん(農業委員・専業農家)の意見などを聞き、TPP参加が国民生活に大きな問題となること、それだけでなく日本の林業・農業は深刻な事態であることを学びました。学習講演会は森林組

合、農業委員、漁協関係者、消団連、保険医協会などに参加と協力を呼び掛け65人が参加し、たかせ菜穂子さん(日本共産党福岡10区予定候補)も参加して発言しました。

③ 若松革新懇の報告

事務局長 三輪 幸子

若松革新懇では5回の準備会を開いて、昨年8月11日再開総会を開くことができました。当日6名の入会があり19名でスタートしました。

毎月世話人会を開き、2か月に1回程度、学習会などにとりくんでいます。「若松・街のなりたち、今こそ革新懇を」「大震災・原発と福祉社会」「チェルノブイリの今―フクシマへの教訓(DVD上映)」「どんどん負担が増える介護保険」と、どの学習会も好評でした。

次回は原発再稼働を許さない運動を強めるために、自然エネルギー(代替エネルギー)について、他団体とも協力して学習する準備をしています。

今年4月からはニュースの配達・集金を独自でできるようになりましたが、それぞれが大変忙しく、会員や読者を増やすための取り組みが不十分な状況です。

全国革新懇総会で語られたように、今国民の意識が大きく変化していることをしっかりとらえ、広く声をかけて会員・読者を増やそうと話合っています。

④ 戸畑革新懇の報告

事務局 青木 信恭

戸畑革新懇は、再結成一周年の2011年12月3日に第2回総会を開催、「1年間の活動のまとめ」と「2012年度活動方針」を決めました。結成総会で確認した「3つの柱」、第1「地域に視点を置いた活動」として、行政を活用しての「戸畑まちづくり構想学習会」の開催、戸畑の商・工業の現状を学ぶ戸畑民商会員との「懇談」等に取り組みました。第2、「全国的な課題」の共同では、原発問題で3回の連続学習会に取り組みながら、「脱原発をめざす戸畑の会」の発足をリードし、その共同代表には戸畑革新懇代表世話人の一人鍛塚さと子さんが就くことになりました。11月には「さよなら原発!戸畑集会」を開催され100人が参加、集会で採択した「要請文」は後日九電北九州支社に手渡されました。

第3、「全国革新懇ニュース」を普及するとりくみでは、結成時の27人の読者から現在42人となりました。この7月中には、50人まで読者を増やすことを目標としています。

戸畑革新懇が運営で努力していることは、事務局協議、世話人会の定例開催と各分野の運動の交流と学習です。6月に開いたのが第15回世話人会、ここでは「武道必修化と学校教育」について学習。前回の「子ども・子育て新システム」の学習に続くものです。7月の世話人会では、「降下煤塵・粉塵」問題の学習をします。これらの学習会には、革新懇会員や読者だけにせず、その他の人たちにも参加を呼びかけています。

4 2012年度北九州革新懇活動方針

①全国的な情勢の特徴と、運動の重点課題

2009年総選挙で民主党は、農家戸別所得補償、子ども手当、公立高校授業料無料化、高齢者医

療制度の廃止、4年間の消費税増税なし、最低保障年金制度の創設などの、反構造改革のマニフェストを掲げ、国民の期待を集めて政権交代を実現しました。しかし、今日、「国民生活が第一」といっていた政権交代の看板まで投げ捨てて、民自公の3党による消費税増税と社会保障の大改悪の「一体改革」法案で修正に合意し、衆議院で可決しました。このなかで民主党は分裂し、いまや民主党は政権交代の時とは一変し、自民党と区別のつかないところまで変動しています。いまや、民主党政権と平和・民主・生活向上を求める国民との矛盾は決定的となりました。

そうしたなかで、これ以上の悪政を許さないと、原発、TPP参加反対、消費税増税阻止、社会保障の充実などの一点共闘が大きく広がっています。いまこそ広範な国民と連帯して革新懇運動の積極的な活動の展開が必要となっています。

消費税増税反対、社会保障切り捨てに反対する闘いとともにTPP参加反対、東日本大震災の復旧・復興の取り組みと、「原発ゼロ」実現をめざし、原発の再稼働阻止と再生可能なエネルギーの開発をすすめる運動。そして、普天間基地撤去を沖縄県民だけの闘いから国民共同の闘いに前進させる課題。オスプレイの配備反対。核兵器廃絶を求める活動。衆議院比例区80議席削減阻止と選挙制度の民主化実現の課題。憲法改悪を許さない闘いなどの国民的課題で、共同アピールの発表、大規模な学習会や講演会、シンポジウム、宣伝行動等々をおこない、一致点での共同行動の拡大に奮闘します。

②来年の春を目途に各区革新懇と共同で大規模な、「経済懇談会」「文化講演会」などの取り組みを検討します。

③現在取り組まれている「核の傷：肥田舜太郎医師と内部被曝」上映会の取り組みを革新懇の取り組みとします。

2012年9月8日(土) 同時上映「311以降を生きる：肥田舜太郎医師講演より」

④今年の革新懇全国交流会は、10月13・14日に大阪で開かれます。これまで全国交流会への参加は、力いっぱい取り組み多数の参加を通じて各区革新懇の結成など、運動を前進させてきました。今年は近くでの開催なのですべての革新懇から複数での参加をめざします。

⑤北九州革新懇の組織強化と日常的活動を推進していきます

1) 行政区で唯一残った北区の一日も早い革新懇作りに取り組み、職場革新懇・青年革新懇の結成もめざします。

2) 各区革新懇を中心に要求にもとづく一致点での共闘を様々な分野で広げます。

3) 賛同団体の拡大をめざします。

全国革新懇ニュースの拡大と北九州革新懇ニュースの発行体制の強化に取り組みます。その具体化として2ヶ月に1回程度の頻度で、全国革新懇ニュースのようなインタビュー記事の掲載を各区持ち回りで計画します。

5 規約改正について

改正案 (交付金)第6条の2を削除

(交付金)

第6条の2 行政区革新懇の会員には、年一人につき800円を交付します。

理由

第6条の2は、行政区革新懇が結成までに、各区での活動を財政面から保証するものだったが、それぞれが結成した今日では、必要なくなった

改正後の新会則

北九州革新懇会則

2005年11月12日施行
2007年9月29日一部改正
2009年4月18日一部改正
2010年3月20日一部改正
2012年7月28日一部改正

(名称)

第1条 この会の名称は、「平和・民主・革新の日本をめざす北九州の会」(略称・北九州革新懇)とします。

(目的)

第2条 この会は、「国民が主人公」の政府を作ることを展望し、生活向上、民主主義、平和の三つの共同目的のもとづく国民的共同をすすめることを目的とします。

(構成)

第3条 この会は、会の目的に賛同する政党、団体、個人によって構成します。会の運営は、全員一致制によって行います。

(活動)

第4条 この会は、会の目的にそって次のような活動を行います。

- ① シンポジウム、懇談会の開催、ニュース・パンフレットの発行。
- ② 情勢におうじて必要な諸問題についての見解の発表。
- ③ 全国革新懇および福岡県革新懇が提起するその時々への訴えや「申し合わせ」に沿った活動。
- ④ その他必要な事業。

(役員)

第5条 この会に、代表世話人、世話人、事務局(事務局長、事務局次長)、会計監査をおきます。
総会は、会の総意をまとめます。
代表世話人は会を代表し、総会の総意をまとめます。
事務局は、代表世話人会のもとに日常業務を処理します。
会の運営は全員一致制を原則とします。

(財政)

第6条 この会の活動資金は、参加・賛同団体の会費、および寄付金、事業収入などでまかないます。
会費は個人 月額一口300円(全国革新懇ニュース代金含む)
団体は 年額一口5000円から、一口以上。

(事務局)

第7条 会の事務局は、下記のところにおきます。
住所 北九州市小倉北区田町 13-21 田町ビル 3F
電話 592-5000 FAX 571-4346

(附則)

第1条 この会則に特別の定めのない事項については、代表世話人会で決めます。

第2条 この会則は、2005年11月12日から施行します。

第3条 この会則は、2007年9月30日から施行します。

第4条 この会則は、2009年4月19日から施行します。

第5条 この会則は、2010年3月21日から施行します。

第6条 この会則は、2012年7月29日から施行します。

6 役員体制

2012年度北九州革新懇役員案名簿

番号	氏名	肩書き
1 代表世話人	横光 幸雄	弁護士 自由法曹団北九州支部
9 代表世話人	上西 創造	キリスト者・9条の会北九州代表
3 代表世話人	近藤 隆子	新日本婦人の会八幡東支部長
2 代表世話人	篠田 清	日本共産党福岡県委員会副委員長
4 代表世話人	嶋田 昭英	小倉民商会長
5 代表世話人	田中 信而	北九州健康友の会連合会会長
6 代表世話人	中山 和彦	北九州地区労連議長
7 代表世話人	三宅 昌	財団法人健和会理事長
8 代表世話人	三輪 俊和	健和看護学院学院長
10 世話人	青木 信恭	北九州革新懇事務局次長・戸畑革新懇世話人
11 世話人	有馬 和子	小倉南革新懇事務局長
12 世話人	石田 康高	日本共産党北九州市会議員団団長
13 世話人	石橋 近	小倉南革新懇事務局次長
14 世話人	磯田 英実	自治労連北九市職労委員長
15 世話人	河野 洋子	国民救援会北九州総支部事務局長
16 世話人	北川 喜久雄	医師・八幡西革新懇世話人
17 世話人	酒見 辰正	福岡県平和委員会事務局長
18 世話人	塩田 俊男	北九州第一法律事務所事務局長
19 世話人	須崎 和幸	北九州革新懇事務局長
20 世話人	田中 麻美	戸畑革新懇
21 世話人	日高 琢二	健和会労組委員長
22 世話人	藤本 修子	小倉タイムス代表
23 世話人	細川 達也	民青小倉地区委員会委員長
24 世話人	真島 省三	元福岡県議会議員・八幡西革新懇世話人
25 世話人	三浦 純一	市民の会専従・北九州革新懇事務局

26	世話人	三輪 幸子	若松革新懇事務局長
27	世話人		若松革新懇
28	世話人	宗久 友明	北九州革新懇事務局
29	世話人	毛利 義廣	福岡県高齢者福祉生協北九州支部長
30	世話人	森下 宏人	門司革新懇事務局長
31	世話人		門司革新懇

7 財政報告 略